

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数、充足件数の目標達成を最重要と考え、求職者の就職支援及び求人者支援に取り組みました。求職者支援として、求職者担当者制を積極的に実施するとともに、求職者マイページを活用した積極的な情報提供、応募書類作成や添削指導などのきめ細かな就職支援に取り組みました。また、求職者担当者制の支援対象者に雇用保険受給資格者を1名以上選定し、雇用保険給付担当と連携して再就職手当の金額を目安として提示するなど、早期再就職促進に取り組んだ結果、早期再就職件数、早期再就職割合ともに前年度を上回りました。求人者支援として、事業所訪問を月1回以上実施し、収集した求人票以上の情報等を所内玄関掲示板に掲示及び相談窓口で情報共有し、求人内容の見直しや条件緩和の助言等に取り組みました。また、「もう一押し」で充足できそうな求人を求人充足会議で選定し、求人者担当者制による充足支援及び求人部門が「注目求人」を選定し職業相談部門と情報共有、求人情報提供による充足支援に取り組みました。（選定求人156件、情報提供件数377件、うち紹介件数203件）

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職員に資質向上、育成を図る観点から、局・関係機関が主催する研修やセミナーへ積極的に送り出しを行ったほか、「障害者雇用促進等業務研修」及び若手職員を対象とした局幹部職員による「職業紹介業務研修」などを実施しました。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○ 求職者支援として、求職者担当者制による支援対象者数を常時10人を目安とし、積極的な求人情報提供等の就職支援サービスの充実に努めました。

求職者マイページを利用したタイムリーな求人情報提供を積極的に行い、マイページによる情報提供は年度当初と比べ約4倍の実施となりました。

情報提供求人に対する紹介就職割合は43.1%となりました。また、就職支援サービスメニューのリーフレットをわかりやすいものにリニューアルし、周知・利用勧奨に活用して就職支援に取り組みました。

○ 求人者支援として、「求人者支援メニュー」リーフレットの作成、職場前見学事業所の募集、事業主団体等への「求人票のポイント」説明及び各種雇用開発関係助成金の活用の周知を積極的に行いました。

(3) その他の業務運営についての分析等

○生活保護受給者等の対象者が減少傾向にある中、特に女性対象者等の就職支援の一つとして、就職相談に至るまでの阻害要因や悩み等に関して、NPO法人 山口女性サポートネットワークによる相談会をハローワーク内で定期的に行っています。相談者に応じて必要な支援機関への案内などを行うなど、悩みや気持ちの面で不安の解消の一助となっており、「就職」へ向けた意欲につながっていると感じています。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

○求人者に対する充足支援の強化を図るため、積極的に事業所訪問等による事業所情報の収集、情報の共有を図り、求人内容の充実の提案、事業主向けセミナー開催やミニ面接会開催に取り組めます。

○求職者・求人者マイページの開設促進及びオンラインを活用した情報提供、職業相談等の積極的な実施に取り組めます。

○潜在的求職者等への周知・広報の実施に取り組めます。

2. 特記事項

○ 令和4年度、新型コロナウイルス感染症からの経済回復に伴い製造業、卸売・小売業等の求人が増加しましたが、4年度後半より物価高騰による人件費抑制の動きがあり、令和5年度は、月平均約200件新規求人数が減少しました。人手不足感はあるものの原材料費、人件費を控える事業所が増加しています。また、求職者については、慎重に求人を選定し応募を控える傾向が見られました。

3. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

4. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	①生活保護受給者等の就職率
令和5年度目標	1,700	1,558	423	90.0%	90.0%	83	64.6%
令和5年度実績	1,539	1,309	474	90.3%	98.9%	107	70.0%
目標達成率	90%	84%	112%			128%	108%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。